

Novo Nordisk Pharma COMPANY PROFILE

世界におけるノボ ノルディスク

ノボ ノルディスクは、変革を推進し、糖尿病やその他の深刻な慢性疾患の克服に取り組んでいます。デンマークを本拠とするグローバルヘルスケア企業として、95年以上にわたり糖尿病治療に必要な革新的な医薬品の開発を通じ、糖尿病ケアをリードしてきました。糖尿病の克服を目指して培ってきた経験や能力により、血友病や成長障害、そして肥満症など、糖尿病以外の深刻な慢性疾患を抱える人々もサポートしています。ノボ ノルディスクは現在、80カ国に約4万1,600人の社員を擁し、170カ国以上に製品を届けています。

novonordisk.com/about-novo-nordisk



創業
1923年
本社
デンマーク



関連会社
80カ国に関連会社¹
製品
170カ国以上で
ノボ ノルディスクの製品を販売¹



患者
2,920万人の患者さんが
ノボ ノルディスクの糖尿病ケア
製品を使用¹
世界で使用されるインスリンの
約半分はノボ ノルディスク
製品¹



R & D
中国、デンマーク、インド、
英国、米国に研究開発セン
ター¹
2018年には売上高の
13.2%をR&Dに投資
(2018年)¹



従業員
約4万1,600人¹
(2019年6月末日現在)
売上高
1,118億デンマーククローネ
(2018年)



生産拠点
ブラジル、中国、デンマーク、
フランス、米国に戦略的生
産拠点



設立
1980年6月20日
製品
ノボ ノルディスクの製品は
1955年から国内で流通開始



社員数
1,114人
(2018年12月末日現在)



売上高
873億円
(2018年日本法人決算
ベース)



本社
東京
営業拠点
54カ所

郡山工場(福島県郡山市)

郡山工場は、ノボ ノルディスクがグローバルで展開するプロダクトサプライネットワークの一つで、1998年から稼働しています。国内で流通するすべての当社製品について、高い品質を確保しつつ安定供給できるよう、最新鋭の技術と設備を駆使し、製品の受け入れから出荷までコンピューターで一元管理した生産を行っています。



日本におけるノボ ノルディスク

ノボ ノルディスクのインスリン製剤は、1955年より国内に流通し、糖尿病の患者さんの治療改善に長らく貢献してきました。日本支社であるノボ ノルディスク ファーマ株式会社は、東京に本社を置き、北海道から九州・沖縄まで全国54カ所に営業所を展開するほか、福島県郡山市に工場を構えています。日本における臨床研究活動にも取り組んでいます。

会社概要

資本金: 21億400万円
代表者: 代表取締役社長 オーレ・ムルスコウ・ベック
株主: ノボ ノルディスク・リージョン・ジャパン&コリアA/S
事業内容: 医療用医薬品、医療機器の開発、輸入・製造、販売
事業領域: 糖尿病領域、および血友病や成長障害の治療薬を含む
バイオファーマ領域

novonordisk.co.jp/about-novo-nordisk

日本での臨床開発活動

研究開発 **270** 億円

2011年以来、日本では臨床研究への投資が年率22%増²。2014-2018年の間、ノボ ノルディスクは270億円を日本での研究開発に投資³。

5 試験に **1** 試験

2010年以降に国内で実施された糖尿病治療薬の臨床試験⁴のうち5試験に1試験はノボ ノルディスクが実施^{2,4}。

38 試験

2014-2018年の間、ノボ ノルディスクは日本で38の臨床試験を実施⁵。

5,133 人

日本でノボ ノルディスクの糖尿病治療薬の臨床試験に参加した患者さんの数は、2010年以降、年平均16%増加²。2014-2018年には5,133人が参加³。

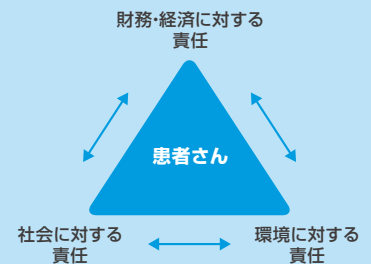
のべ **1,100** カ所
治験
協力医 **2,300** 人

ノボ ノルディスクが国内で実施した糖尿病治療薬の臨床試験に参加した医療機関は、のべ1,100カ所、治験協力医は2,300人超²。

学術誌
インパクト
ファクター値 **4.26**

ノボ ノルディスクが発表した日本人の臨床試験成績に関する論文の平均学術誌インパクトファクター⁶値は、業界全体の平均値が3.68であるのに対し4.26^{2,5}。

「トリプルボトムライン」の経営原則



患者さんを中心に、財務、社会、環境にバランスよく配慮した持続可能なビジネスを行っています。



糖尿病への取り組み

changing diabetes® (糖尿病を克服する)

このような思いから、ノボ ノルディスクはChanging Diabetes®活動に取り組み、糖尿病とともに生きる人たちが笑顔で生活を送れるよう応援しています。

歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー

糖尿病とともに健康的に暮らすことの重要性を伝えるため、1992年より「歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー」を公益社団法人日本糖尿病協会と共催しています。ウォークラリーでは、患者さんやその家族・友人が、良好な血糖コントロールのために必要な知識や糖尿病治療に欠かせない運動療法について楽しく学ぶ機会を提供しています。1992年以降、870回以上開催し、のべ13万4,000人以上の方が参加しています(2018年12月末日現在)。

「歩いて学ぶ糖尿病ウォークラリー」は、2016年、厚生労働省主催の「第5回健康寿命をのばそう!アワード」厚生労働省健康局長優良賞を受賞しました。

チーム ノボ ノルディスク



チーム ノボ ノルディスクは、全員が1型糖尿病患者で構成された世界初のプロサイクリングチームです。チームのミッションは、糖尿病とともに生きる人々を元気づけ、治療に積極的に取り組み、それぞれの人生の目標に向けて生きていくことを応援することです。

日本においても、2014年以来、栃木県宇都宮市で開催される「ジャパンカップサイクルロードレース」に参戦しています。また、全国の糖尿病患者さん、医療従事

者、ならびに一般の人たちに向け、選手が自らの経験談を紹介する講演会を実施し、「糖尿病を抱えていてもできること」を示し、糖尿病とともに生きる人々を励まし、夢を追い続けていくための希望を与えています。



思い出のサマーキャンプ スケッチコンクール

絵を描くことを通じて観察力を鍛え、自分自身の身体を把握する力を高め、血糖コントロールに生かしてほしいという願いを込め、2001年より、糖尿病のお子さんを対象にしたサマーキャンプ(主催:日本糖尿病協会)参加者を対象に「思い出のサマーキャンプスケッチコンクール」を実施しています。毎年約900枚の絵が集まり、その中からグランプリ1名と優秀賞9名を表彰しています。

Cities Changing Diabetes (都市に蔓延する糖尿病の克服)

都市化による生活環境の変化が、糖尿病増加の一因となっています。ノボ ノルディスクは、都市における糖尿病増加の主な要因を理解し、改善していくためのパートナーシッププログラムCities Changing Diabetesを立ち上げました。日本においては、超高齢化が糖尿病増加のリスク因子となっていることを踏まえ、福島県郡山市と2018年2月に「郡山市とノボ ノルディスク ファーマ株式会社による糖尿病対策に関する包括連携協定書」を締結し、郡山市を日本一健康な都市にするという理念のもと、糖尿病対策事業に取り組んでいくことを約束しました。2018年9月には、ノボ ノルディスク ファーマ、福島県郡山市、福島県立医科大学医学部衛生学・予防医学講座が、郡山市における糖尿病対策についての共同研究基本契約を締結し、相互に連携・協力し糖尿病対策事業をより効果的に進める取り組みを行っています。

バイオフィーマ領域での取り組み

changing haemophilia®

血友病への取り組み

Changing Haemophilia®(血友病と生きる人々のより良い明日を築くために)のコンセプトのもと、革新的な製品の開発や供給を行い、血友病や血液凝固異常症とともに生きる人々の治療と人生に貢献するための取り組みを行っています。途上国では血友病は診断率や治療への認識が低い疾患であり、多くの患者さんが今も診断、および十分な治療を受けることができていない状況です。2005年に設立したノボ ノルディスク血友病財団(NNHF)では、途上国における診断と治療の能力開発、血友病の診断と登録、疾患啓発や教育の3領域を柱とした、さまざまなプログラムを展開しています。

国内では血友病患者さんのための運動イベントや啓発活動をWorld Haemophilia Day(4/17世界血友病デー)に合わせて開催し、また、モバイル輸注記録システム「ゆちゅレコ®」を2010年より提供し、輸注記録の電子化・簡便化にも取り組んでいます。



成長障害への取り組み

ノボ ノルディスクは、成長ホルモン療法のパイオニアで、治療を必要とする患者さんの生活改善にイノベーションで貢献してきました。カートリッジに充填した溶解型の成長ホルモン製剤を世界で初めて開発し、当社の成長ホルモン

製剤は世界で最も多く使われています。

子どもの低身長症の早期発見、早期治療開始の促進を目的とした啓発活動も行い、小児科医師に対して、成長障害を起こしうる疾患に関する情報提供、早期の診断・治療の重要性について訴求しています。子どもの低身長症の早期発見と受診の促進を目的に、「わが子の身長 はかろう! つけよう!」キャンペーンを2011年から実施しています。2017年からは、お子さんの身長と体重を簡単に入力し、成長曲線に記録ができるスマートフォン向けアプリ「すくすく成長曲線」を無料で提供しています。

環境への影響をゼロに

circular zero

ノボ ノルディスクは、環境への影響をゼロにすることを目標として、循環型経済の実現を目指しています。2020年には、全世界の生産活動における使用電力が100%再生可能エネルギーによるものになる見込みです。また、2030年までに全世界の事業活動および輸送におけるCO₂排出ゼロの実現も目指しています。

国内では、郡山工場が日本のグリーン電力証書システムへ参加し、2016年に電力の再生可能エネルギー化100%を達成しています²。2017年には、すべての利用エネルギーをCO₂を排出しないエネルギーに転換すべくグリーン熱証書の購入契約を締結し、2018年から郡山工場におけるCO₂排出量ゼロが実現しています。

ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

〒100-0005

東京都千代田区丸の内2-1-1

明治安田生命ビル

TEL. (03) 6266-1000 (代表)

FAX. (03) 6266-1800

www.novonordisk.co.jp



1. Novonordisk.com. Accessed September, 2019

2. 社内資料: Novo Nordisk, 2016, 2017

3. 社内資料: Novo Nordisk, 2019

4. ClinicalTrials.gov., Accessed August 2017

5. Journal Citation Reports® Science Edition (Clarivate Analytics), Accessed October 2016

A. 2017年8月現在のデータ

B. 学術誌インパクトファクター: それぞれの学術誌に掲載された記事の引用回数に基づくその雑誌の評価指標。高いほどその雑誌がその分野において重要性が高いとされる。